



同調圧力に流されやすい人 はどんな人？

～行動経済学によるアプローチ～

愛知大学 古川ゼミ
佐野有芽・塚田楓生・都築彩夏
山内淳季・渡辺一樹

目次

1 : 同調圧力とは

2 : 既存研究

3 : 研究方法の説明

4 : 分析

どんな性格の人が
同調圧力に流されや
すいの？

5 : まとめ・考察

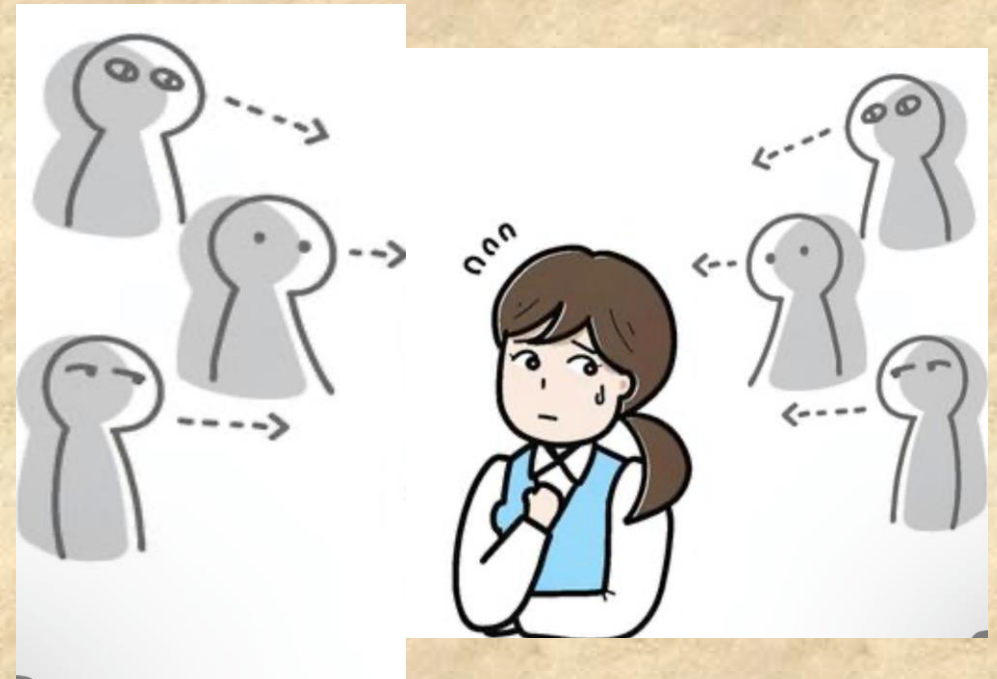
6 : 研究の問題点
と今後の課題

1 : 同調圧力とは

同調圧力 (Peer Pressure) とは？

集団において、少数意見を持つ人に対して、周囲の多くの人と同じように考え行動するよう、暗黙のうちに強制すること。

(引用元 コトバンク <https://kotobank.jp/word/%E5%90%8C%E8%AA%BF%E5%9C%A7%E5%8A%9B-1711423>)



同調圧力の良い面

広告

インフルエンサーによるPR



(出典：Hayakawa Books & Magazines(β),
「『ザリガニの鳴くところ』2021年本屋大賞翻訳小説部門第1位受賞!」,
<https://www.hayakawabooks.com/n/nb65693ba7b83>)

同調圧力の悪い点

いじめ

周りが同じ選択をしていると自分の答えに自信が持てなくなり周りに合わせてしまう



周りに合わせていた方が安全だという
「同調圧力」によっていじめがエスカレートする



(参照：産経ニュース、『職場のいじめエスカレートさせるのは「同調圧力」 ストレス・マネジメント研究者 舟木綾乃』，
<https://search.yahoo.co.jp/amp/s/www.sankei.com/article/20191130-A4DC7CCTURMOFJVLTFWEG3YZY/%3FoutputType%3Damp%26usqp%3Dmq331AQIKAGwASCAAgM%253D>， 舟木綾乃)

2：既存研究

既存研究

大学生の生活世界に関する試論
—若者ことばから見えるもの—

(出典 脇忠幸, 2017, 福山大学人間文化学部紀要 17巻 p41-55)

先行研究の概要

大学生が使う若者言葉を分析することでどのような人間関係が構築されているのかを明らかにしている。

先行研究の結果

「KY」「ヒトカラ」「ぼっち」
「くりぼっち」など若者言葉で
1人であることを表す言葉



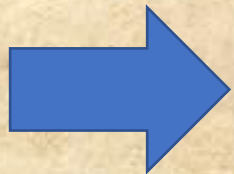
スティグマ（偏見や差別）として機能



他人とつなげれ
ないこと
||
「異常」
という価値観が
生まれる



どのような形であれ
他人とのつながりを
求める
同調圧力が生まれる



社会性が同調圧力を誘因している

3：研究方法の説明

研究方法 の説明

Googleフォームを用いてアンケート調査を実施

約100名へのアンケートを通じ、性格と同調圧力の流されやすさを調査

アンケートの構成

①性格を聞く質問

性別，インドアかアウトドアか，自分に自信があるか，幸福度など

②同調圧力の流されやすさを調べる質問

同調圧力が生じやすいシチュエーションを10個提示し、同調圧力に流されるのかを調査

例：A：100kgかB：1tどちらが重たいか答える問題で、10人の内あなた以外の9人はAを選択し挙手しています。あなたはBだと考えています。あなたはどのような行動しますか。

外出時にマスクを外すことが推奨されています。しかし、周りの人はみんなマスクを着けたままで外していません。あなたはマスクを外しますか。それとも着けたままにしますか。

分析の仕方

10個の同調圧力に流されやすいシチュエーションのうち、性別や性格ごとにグループ分けし、そのグループの人が平均何個のシチュエーションで同調圧力に流された解答をしたかを調べ、性別や性格の違いで解答にどのような差が生じるのかを分析



どんな性格の人が同調圧力に流されやすいかを調査

分析の仕方の例

性格に関する質問

あなたはインドア派ですか
アウトドア派ですか？

1 ←————→ 10
インドア アウトドア

性格ごとに
グループ分け

A
上記の質問
で1～3と
回答した人
たち

B
上記の質問
で4～6と
回答した人
たち

C
上記の質問
で7～10と
回答した人
たち

これらのグループごとに同調圧
力が起きやすい質問10個のうち
平均で何個、同調圧力に流され
た解答をしたのかを分析

A
同調圧力に
流された
回答は平均
4.5個

B
同調圧力に
流された
回答は平均
5.5個

C
同調圧力に
流された
回答は平均
6.5個

同調圧力に流された解答の平均の数
の差から性格と同調圧力の流されや
すさの関係を分析

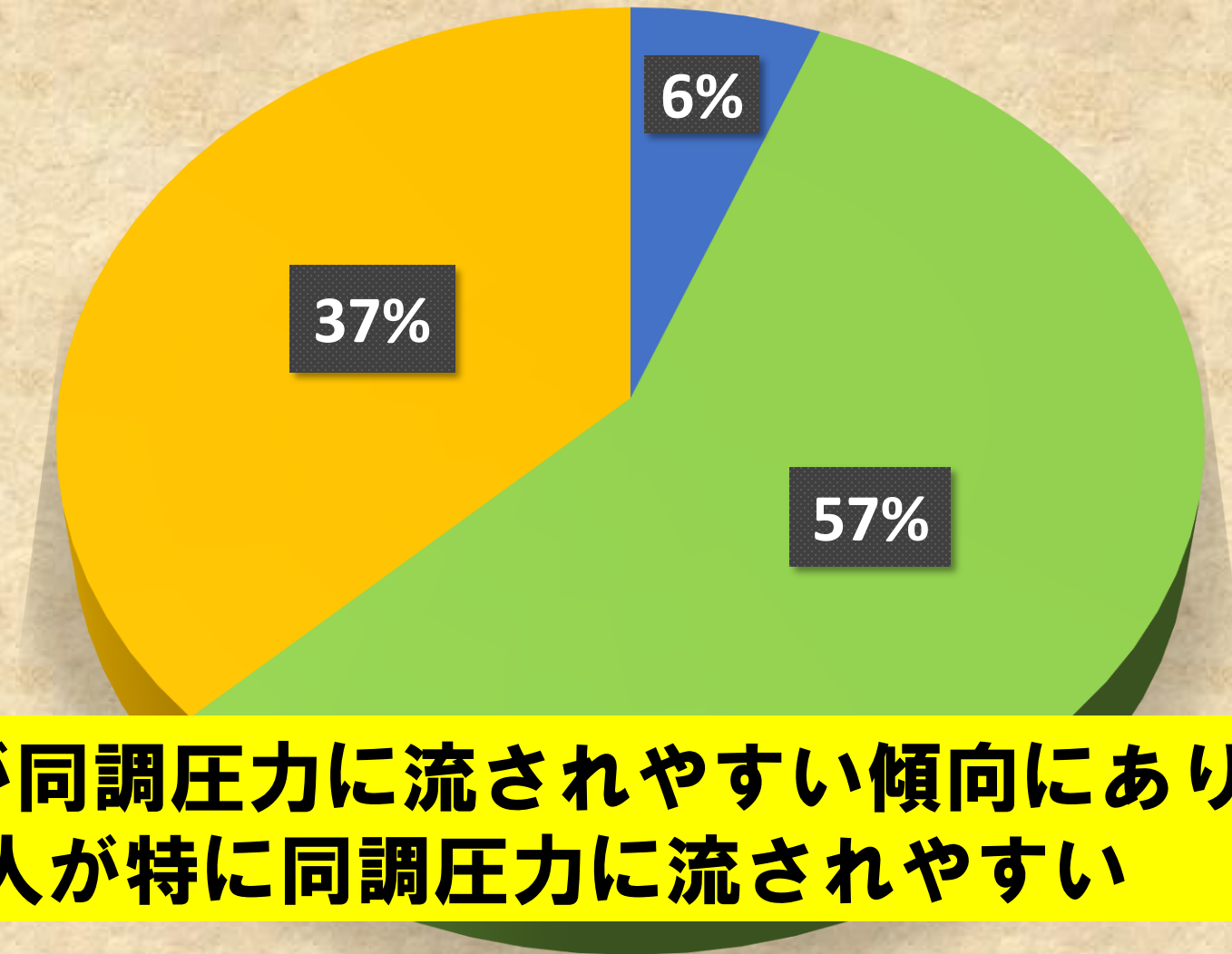
4：分析

**どんな性格の人が同調圧力に
流されやすいの？**

同調圧力に流されやすい人の割合

同調圧力に流されやすいシチュエーション10個のうち、何個のシチュエーションで同調圧力に流された解答を行ったかでグループ分けし、人数から割合を導出

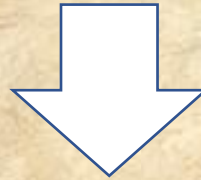
全体における同調圧力に流されやすい人々の割合



- 1 ~ 3
流されにくい
- 4 ~ 6
少し流されやすい
- 7 ~ 10
流されやすい

**9割以上の人と同調圧力に流されやすい傾向にあり、
約4割の人が特に同調圧力に流されやすい**

9割以上の人が同調圧力に流されやすい傾向にあるが 具体的にどんな人が流されやすいのか？



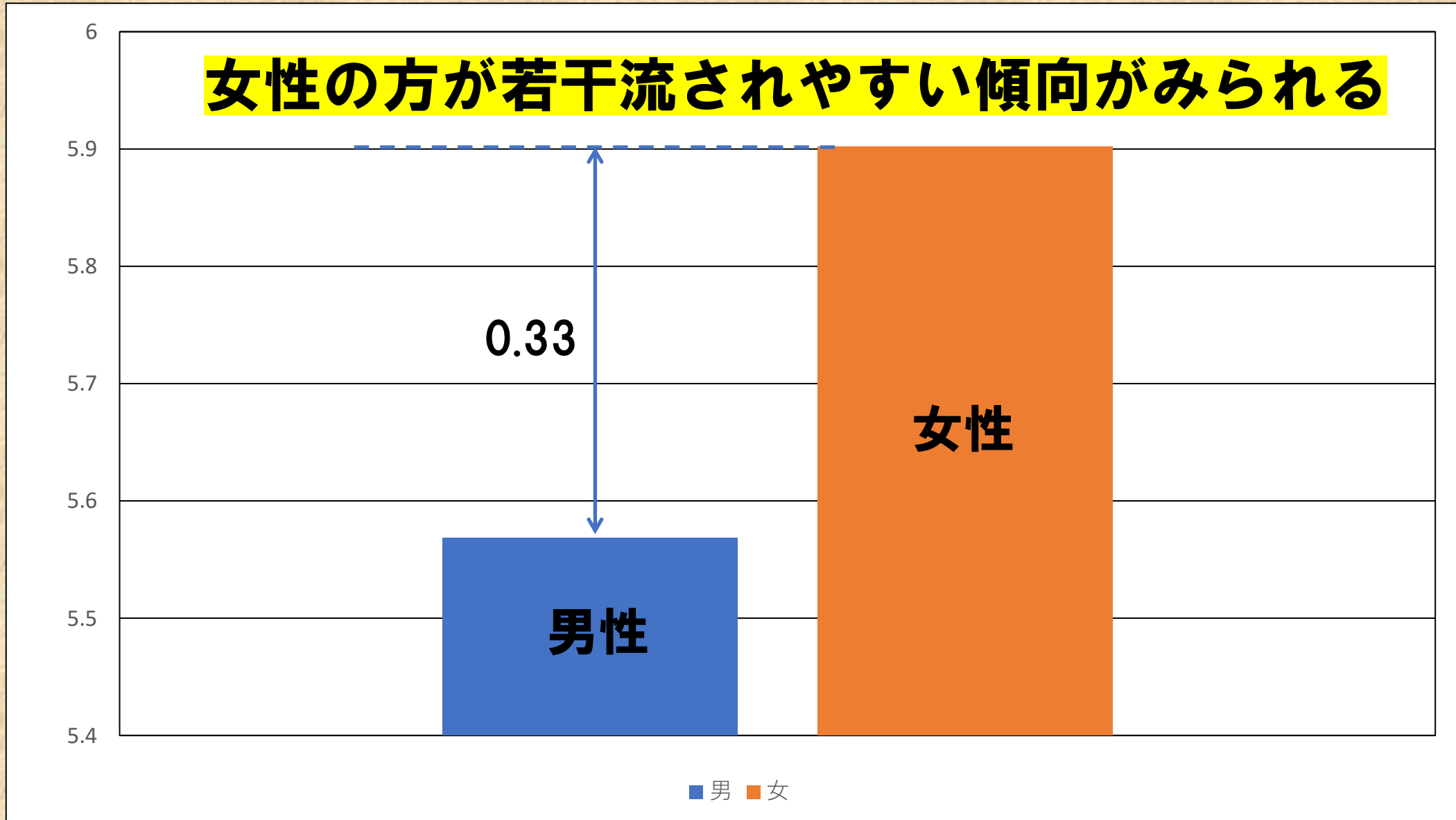
- ・ 性別と同調圧力の流されやすさの関係
- ・ インドア派とアウトドア派と同調圧力の流されやすさの関係
- ・ 自分に自信があるかと同調圧力の流されやすさの関係
- ・ 周りの目を気にして行動するかと同調圧力の流されやすさの関係
- ・ 幸福度と同調圧力の流されやすさの関係
- ・ スマホの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係
- ・ 1日のSNSの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係

このような観点で見ていく！

性別と同調圧力の流されやすさの関係

『男性か女性か』

性別と同調圧力の流されやすさの関係



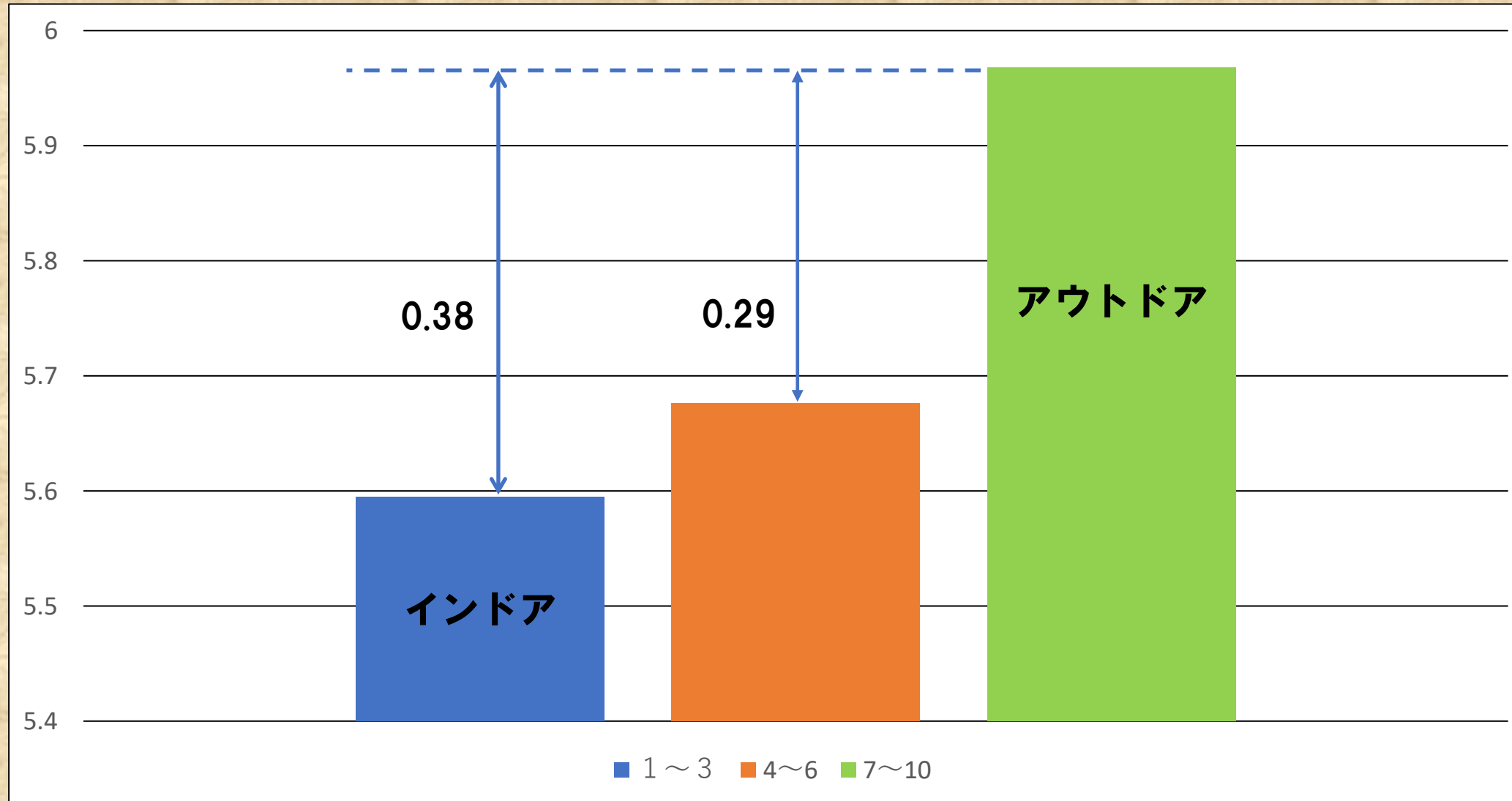
男性 :
5.57

女性 :
5.90

1. インドア派とアウトドア派による違い と同調圧力の流されやすさの関係

『自分はインドア派かアウトドア派か』

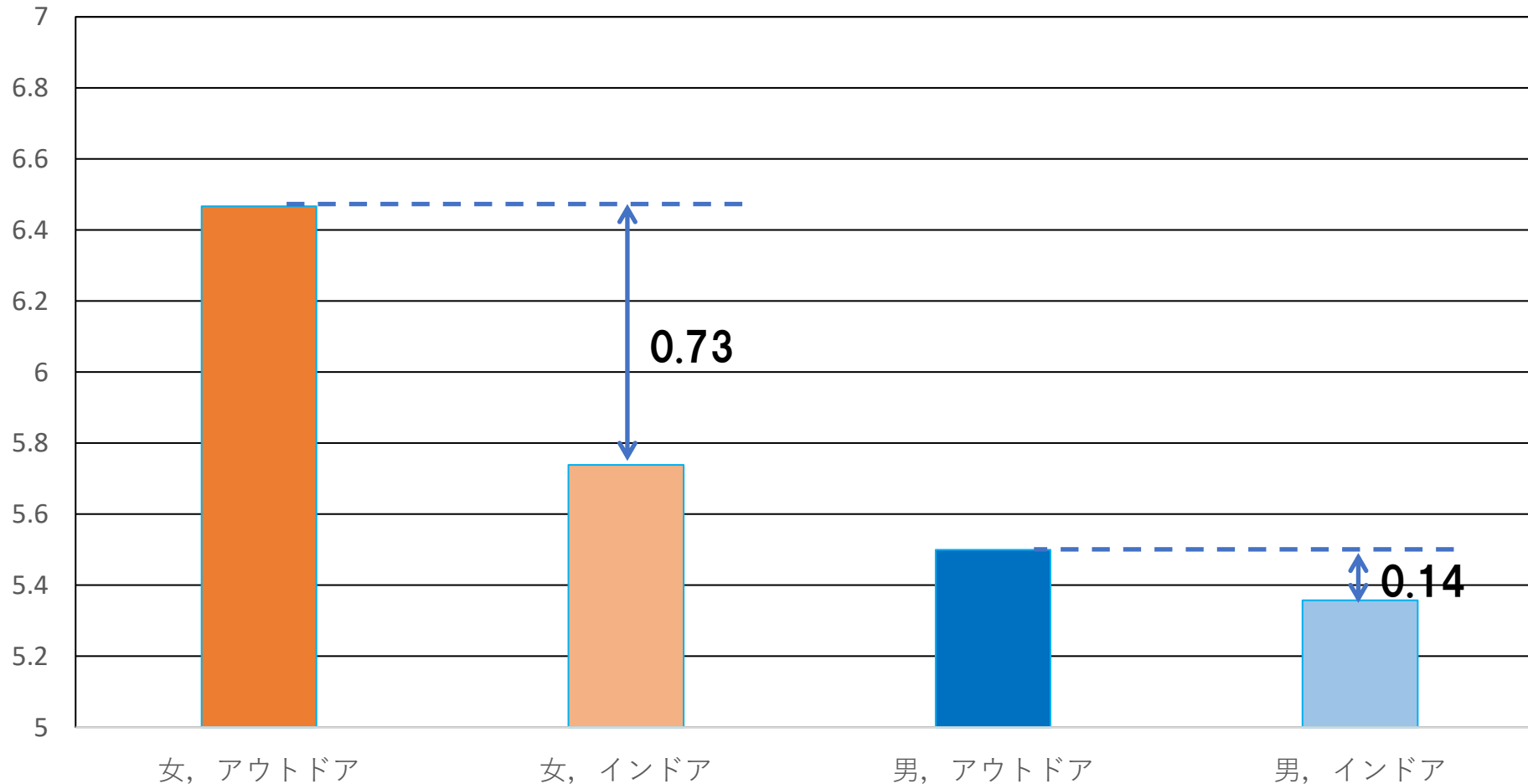
1. インドア派とアウトドア派による違い と同調圧力の流されやすさの関係



インドアほど
1に近く、ア
ウトドアほど
10に近い

1 ~ 3 :
5.59
4 ~ 6 :
5.68
7 ~ 10 :
5.97

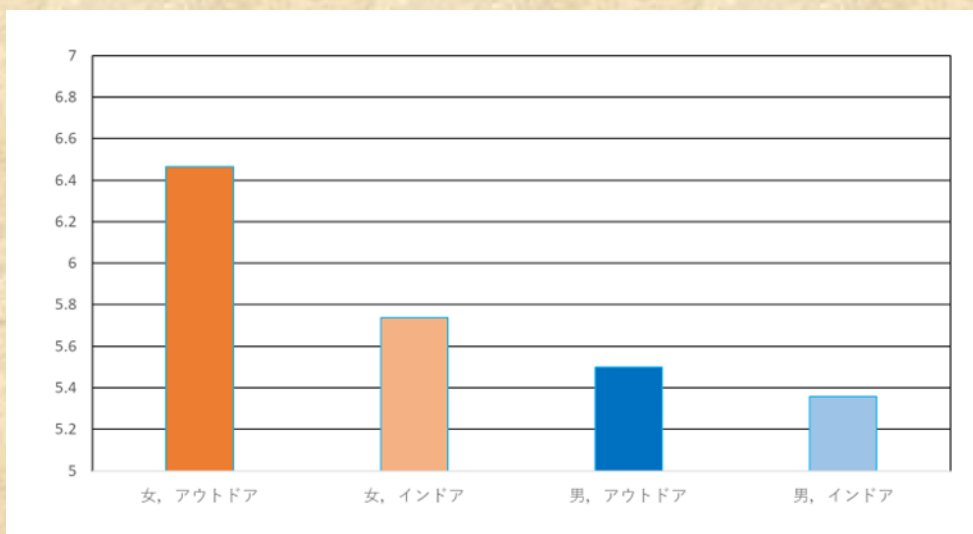
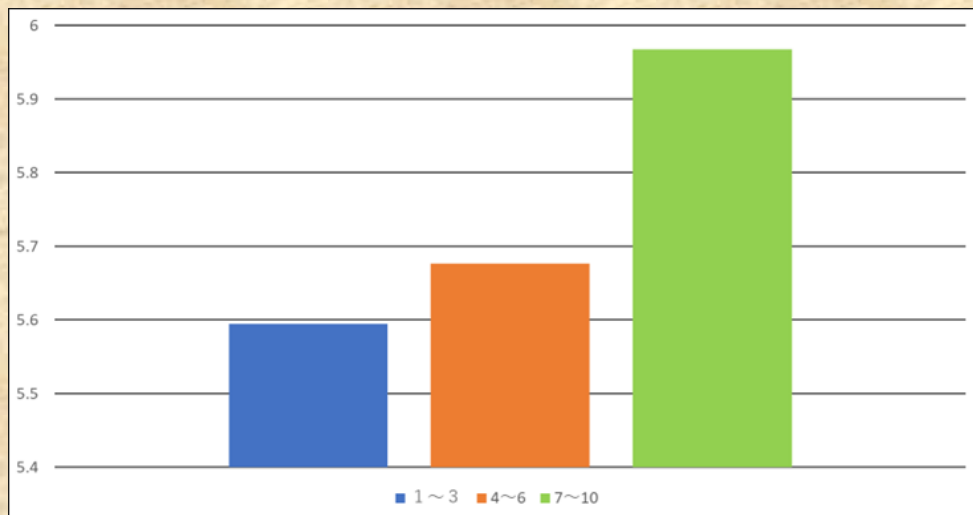
インドア派とアウトドア派による違い 〈性別による違い〉



1~5と回答した人をインドア
6~10と回答した人をアウトドア

女, アウトドア : 6.47
女, インドア : 5.74
男, アウトドア : 5.50
男, インドア : 5.36

1. インドア派とアウトドア派による違い と同調圧力の流されやすさの関係



アウトドアの人ほど
同調圧力に流されやすい
傾向にある

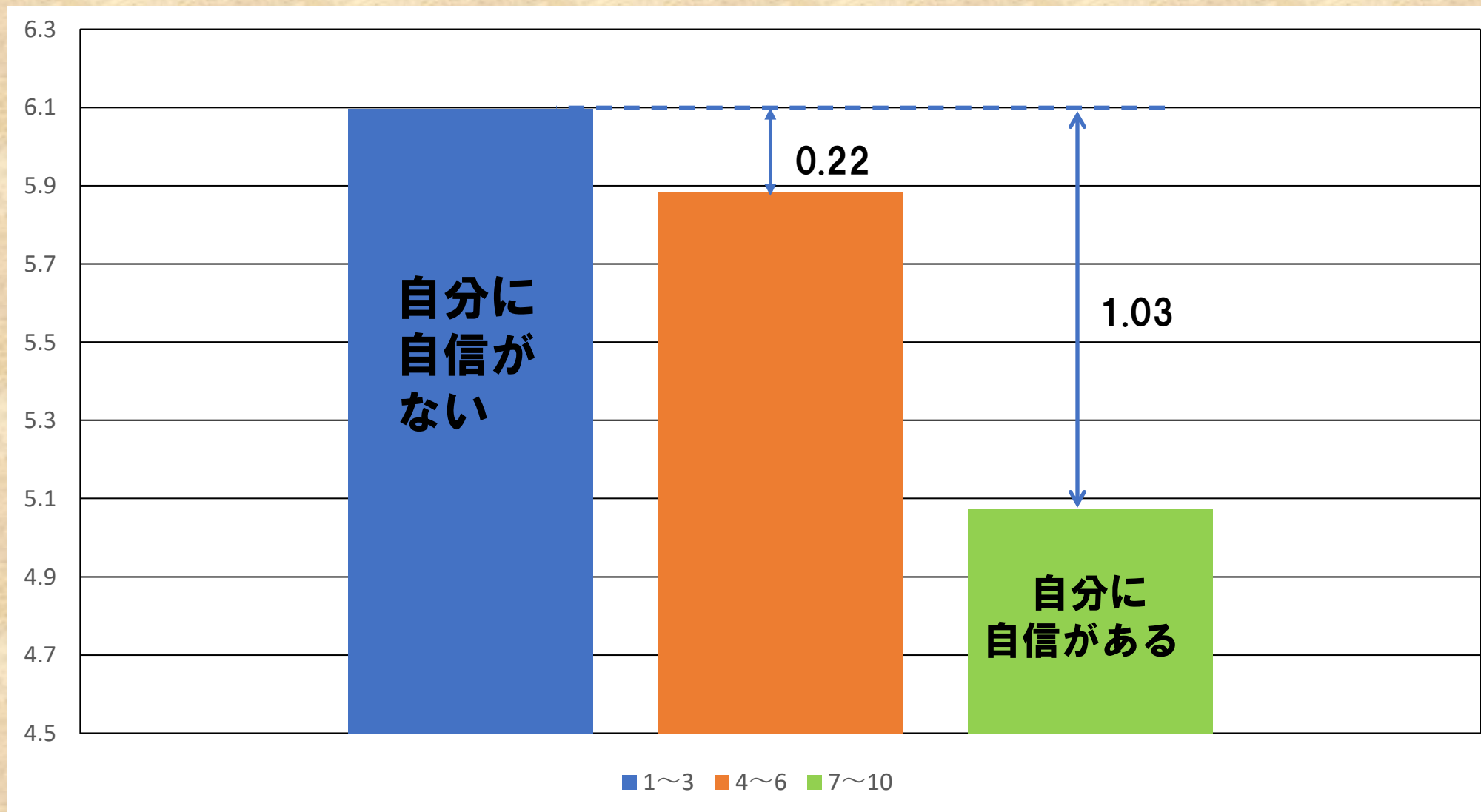
インドア、アウトドアどちらの性格
でも男性よりも女性の方が同調圧力
に流されやすい傾向にある

女性の方が男性よりもインドアかアウ
トドアかの性格の違いによる同調圧力
の流されやすさへの影響が大きい

2. 自分に自信があるかと同調圧力の流されやすさの関係

『自分に自信があるか』

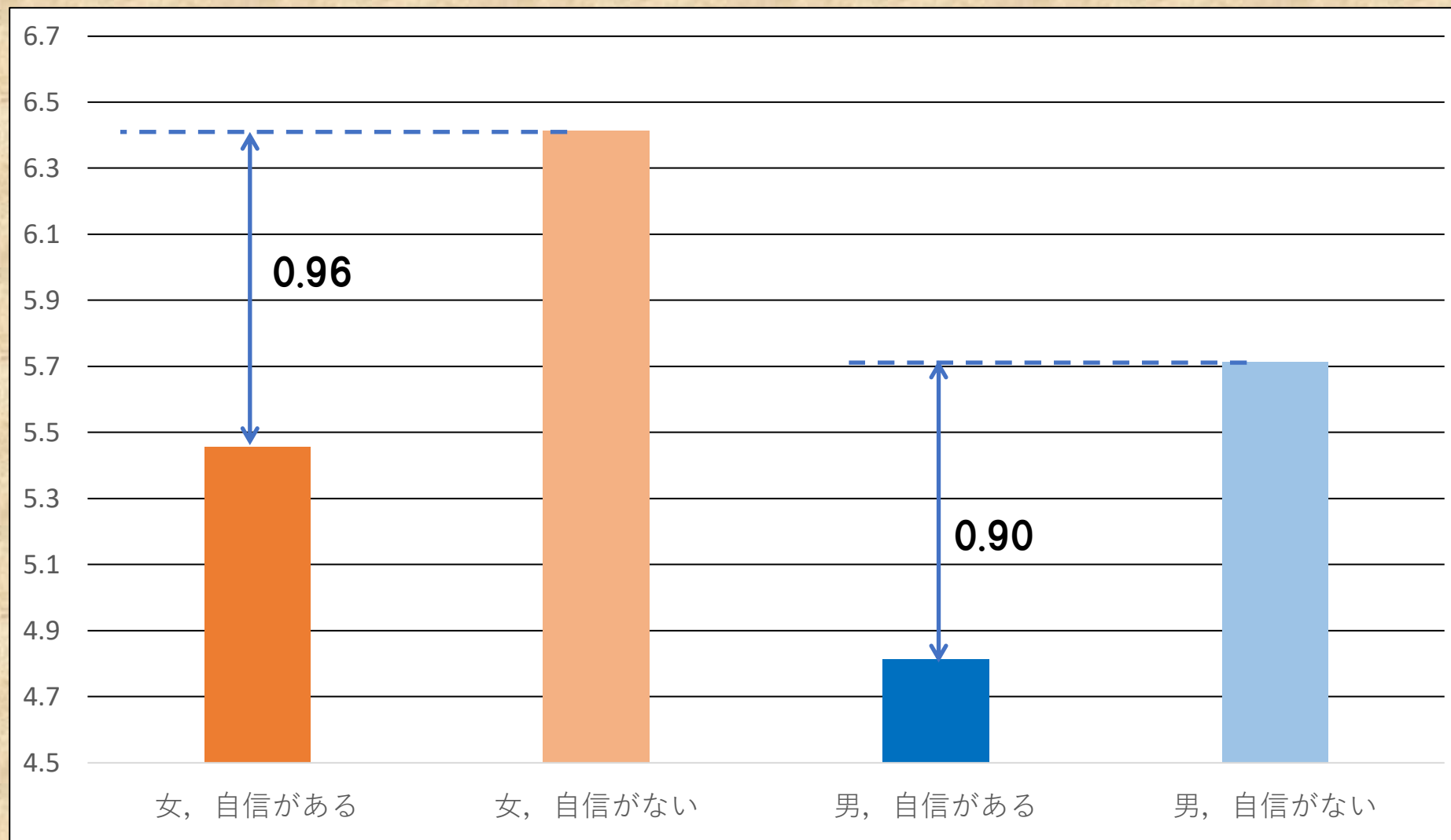
2. 自分に自信があるかと同調圧力の流されやすさの関係



自分に自信
があるほど
10に近い

1~3:
6.10
4~6:
5.88
7~10:
5.07

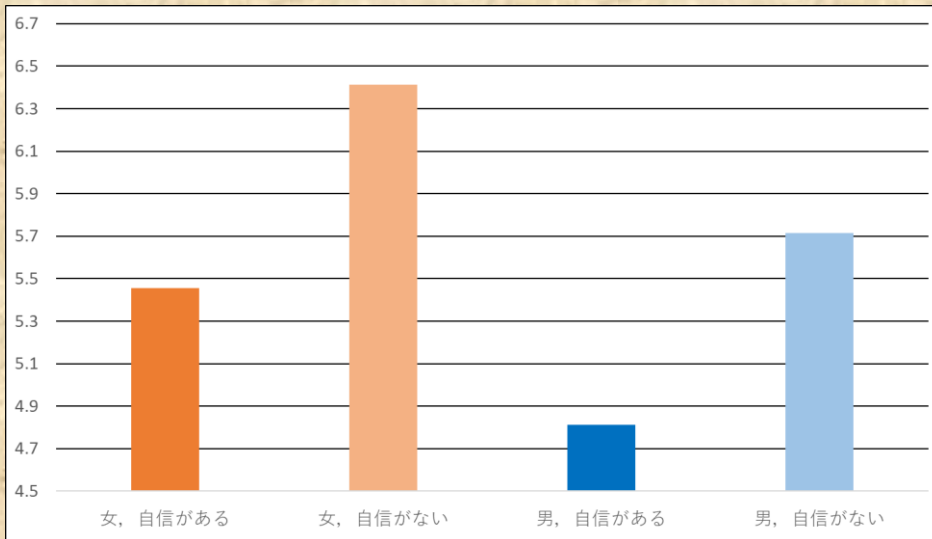
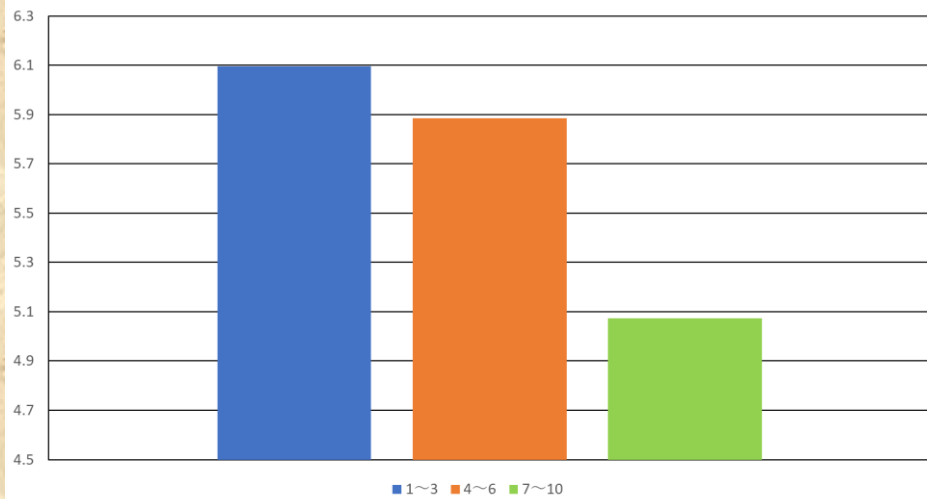
自分に自信があるかと同調圧力の流されやすさの関係 〈性別による違い〉



1～5と回答した
人を自信がない
6～10と回答した
人を自信がある

女, 自信がある :
5.45
女, 自信がない :
6.41
男, 自信がある :
4.81
男, 自信がない :
5.71

2. 自分に自信があるかと同調圧力の流されやすさの関係



自分に自信がある人ほど同調圧力に流されにくい傾向にある

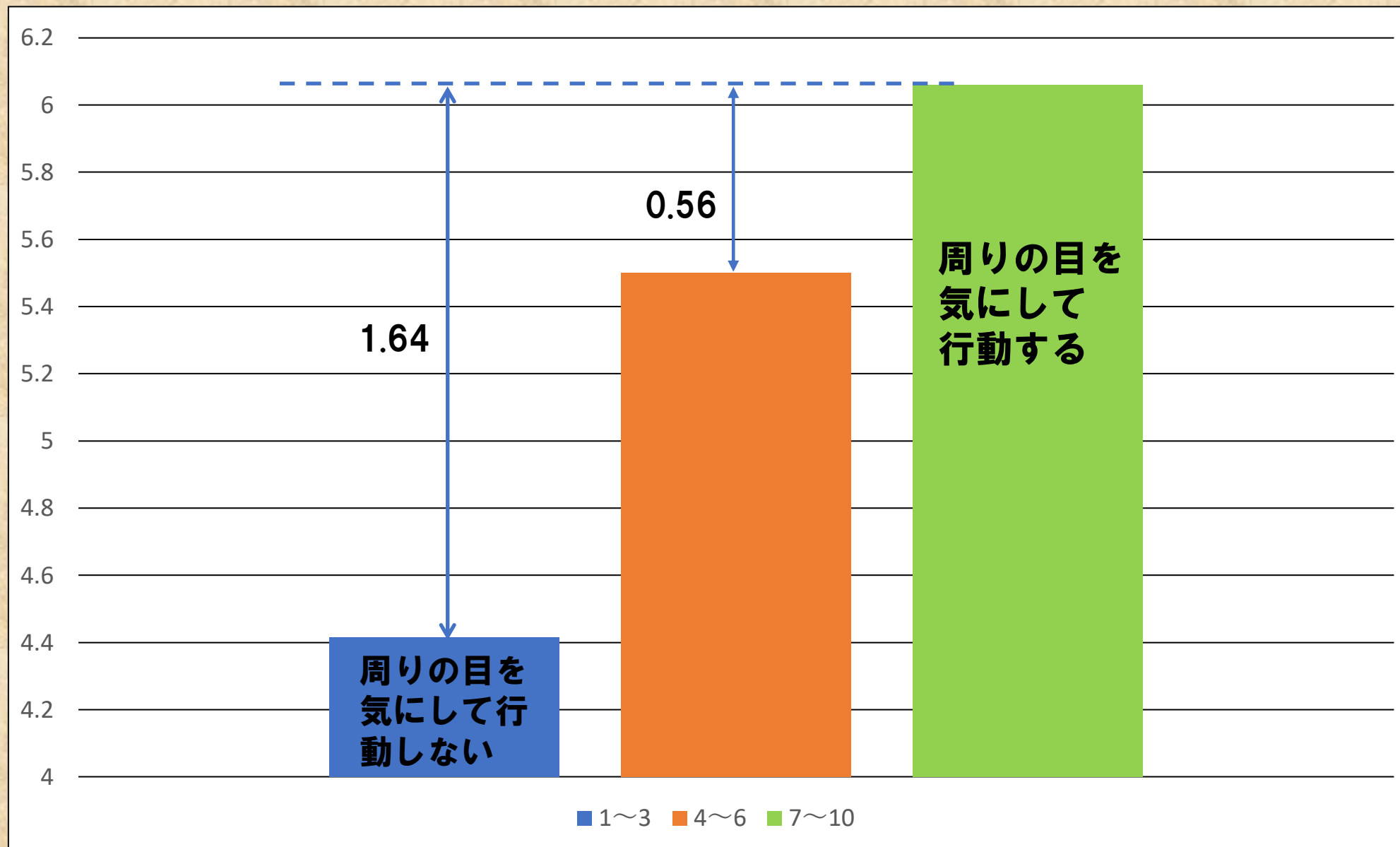
男性、女性共に自分に自信があるということが同調圧力の流されやすさに影響している

自分に自信がある人もない人も男性よりも女性の方が同調圧力に流されやすい傾向にある

3. 周りの目を気にして行動するかと同調圧力の流されやすさの関係

『周りの目を気にして行動するか』

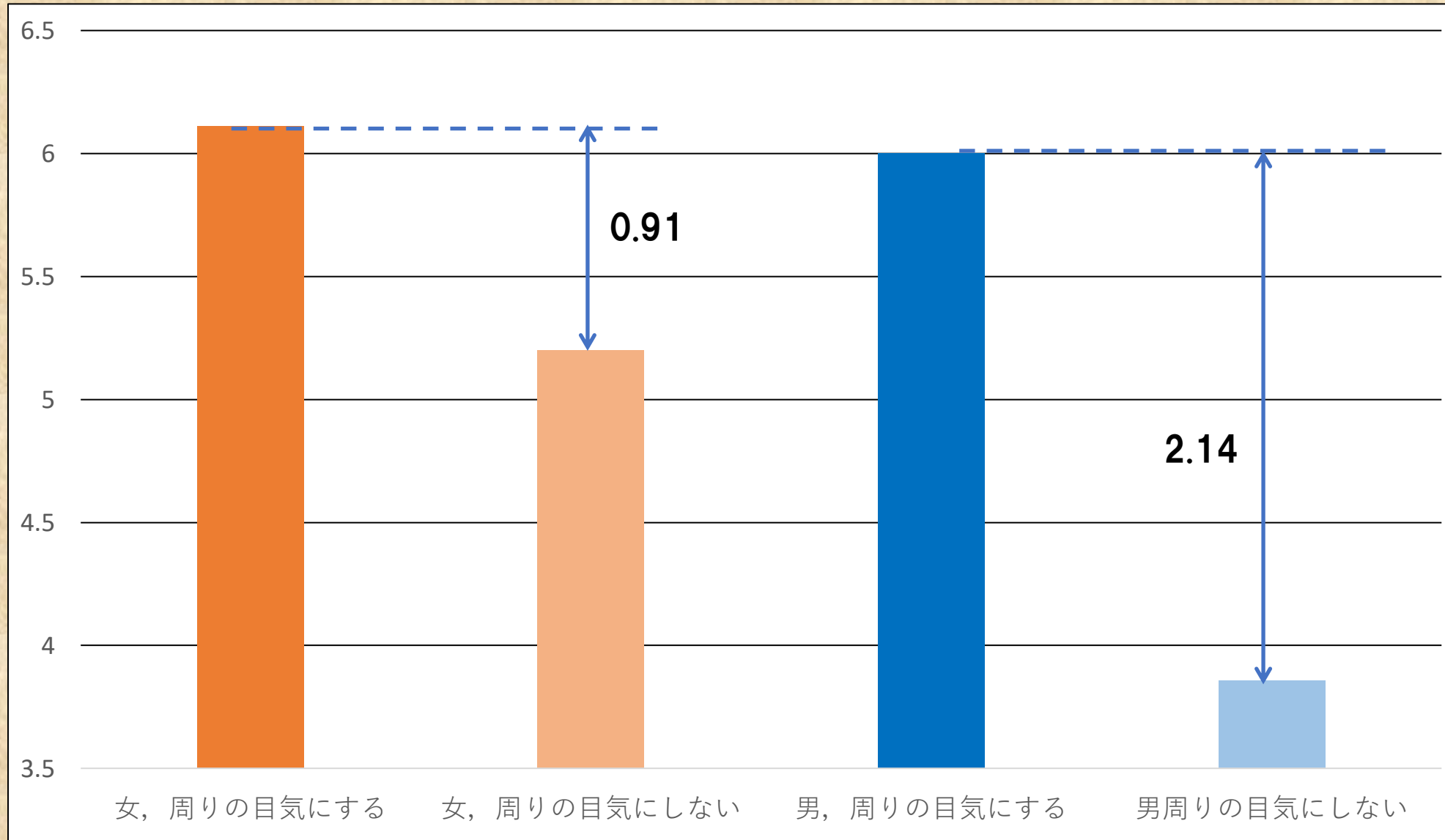
3. 周りの目を気にして行動するかと同調圧力の流されやすさの関係



周りの目を気にして行動する人ほど10に近い

1~3:
4.42
4~6:
5.50
7~10:
6.06

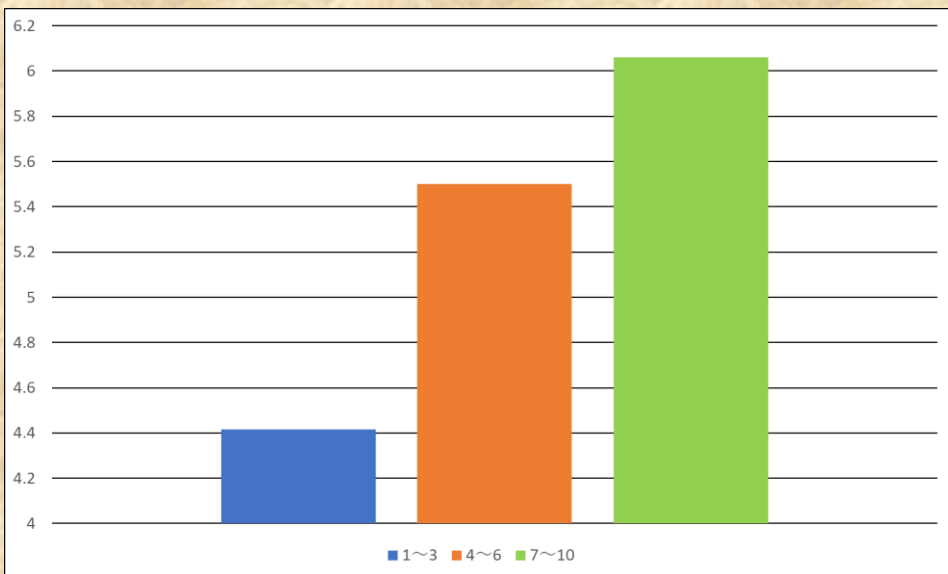
周りの目を気にして行動するかと同調圧力の流されやすさの関係 〈性別による違い〉



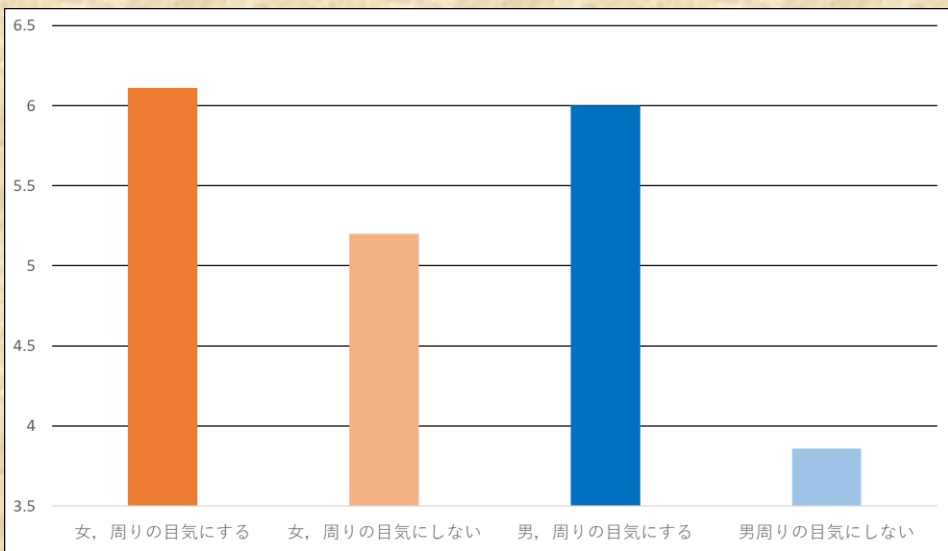
1~5と回答した
人を気にしない
6~10と回答し
た人を気にする

女, 周りの目気にする : 6.11
女, 周りの目気にしない : 5.20
男, 周りの目気にする : 6.00
男, 周りの目気にしない : 3.86

3. 周りの目を気にして行動するかと同調圧力の流されやすさの関係



周りの目を気にして行動する人ほど
同調圧力に流されやすい傾向にある

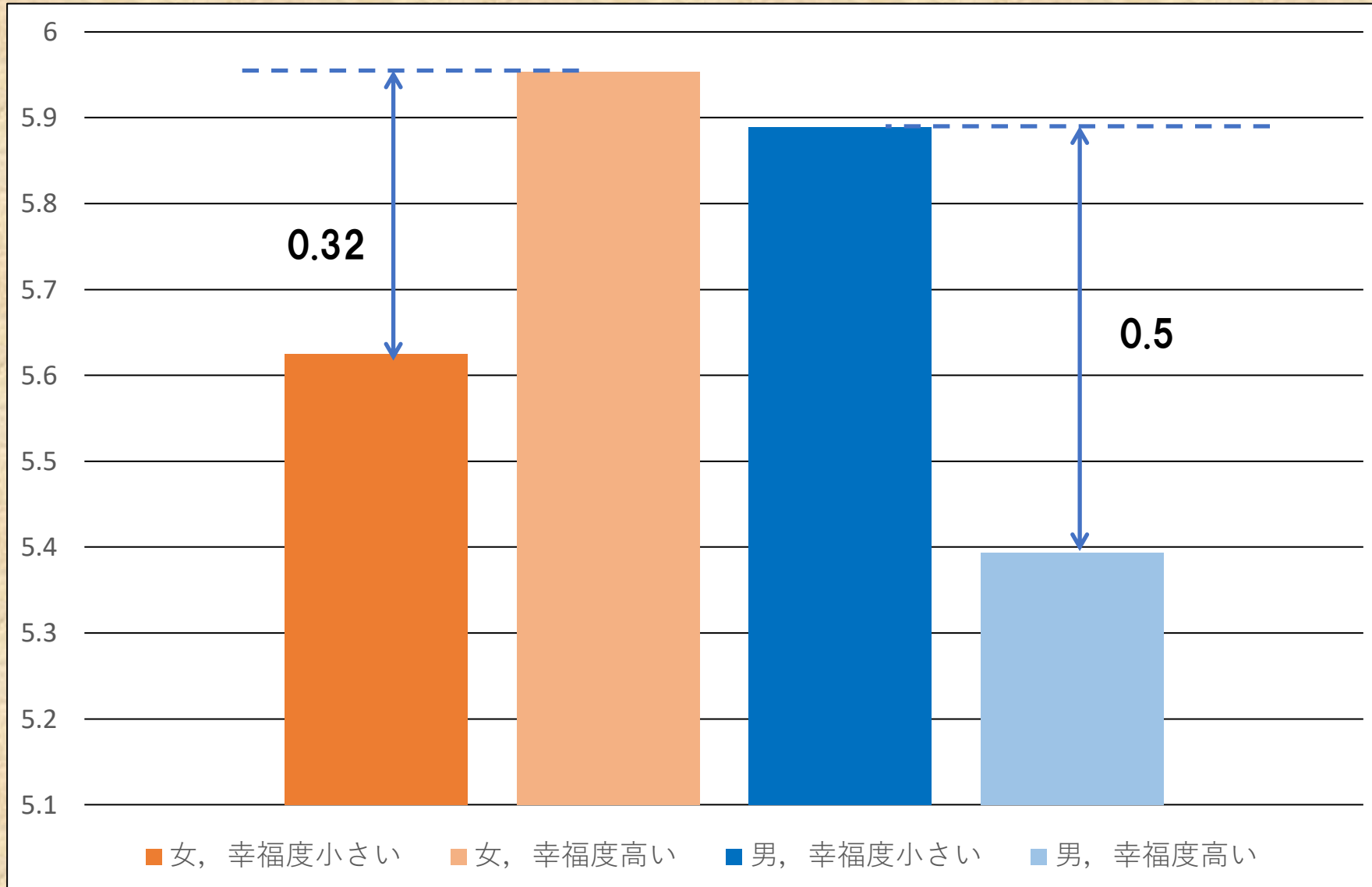


男性、女性共に周りの目を気にして
行動するかということが同調圧力の
流されやすさに影響している
特に男性の方が影響が強い

4. 幸福度と同調圧力の流されやすさの関係

『あなたは普段どの程度幸福だと感じていますか』

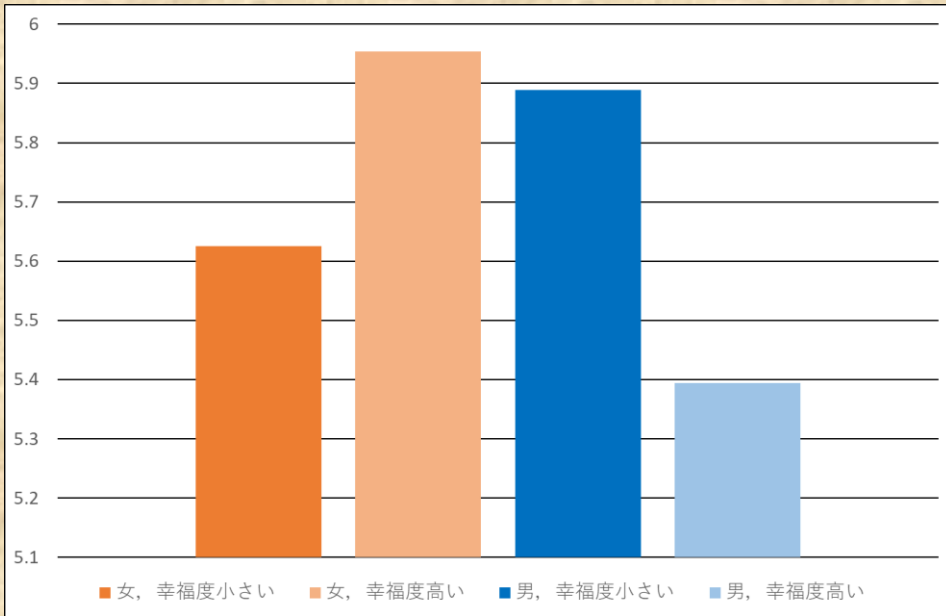
4. 幸福度と同調圧力の流されやすさの関係 〈性別による違い〉



1～5と回答した人を
幸福度が小さい
6～10と回答した人
を幸福度高い

女, 幸福度小さい :
5.63
女, 幸福度高い :
5.95
男, 幸福度小さい :
5.89
男, 幸福度高い :
5.39

4. 幸福度と同調圧力の流されやすさの関係



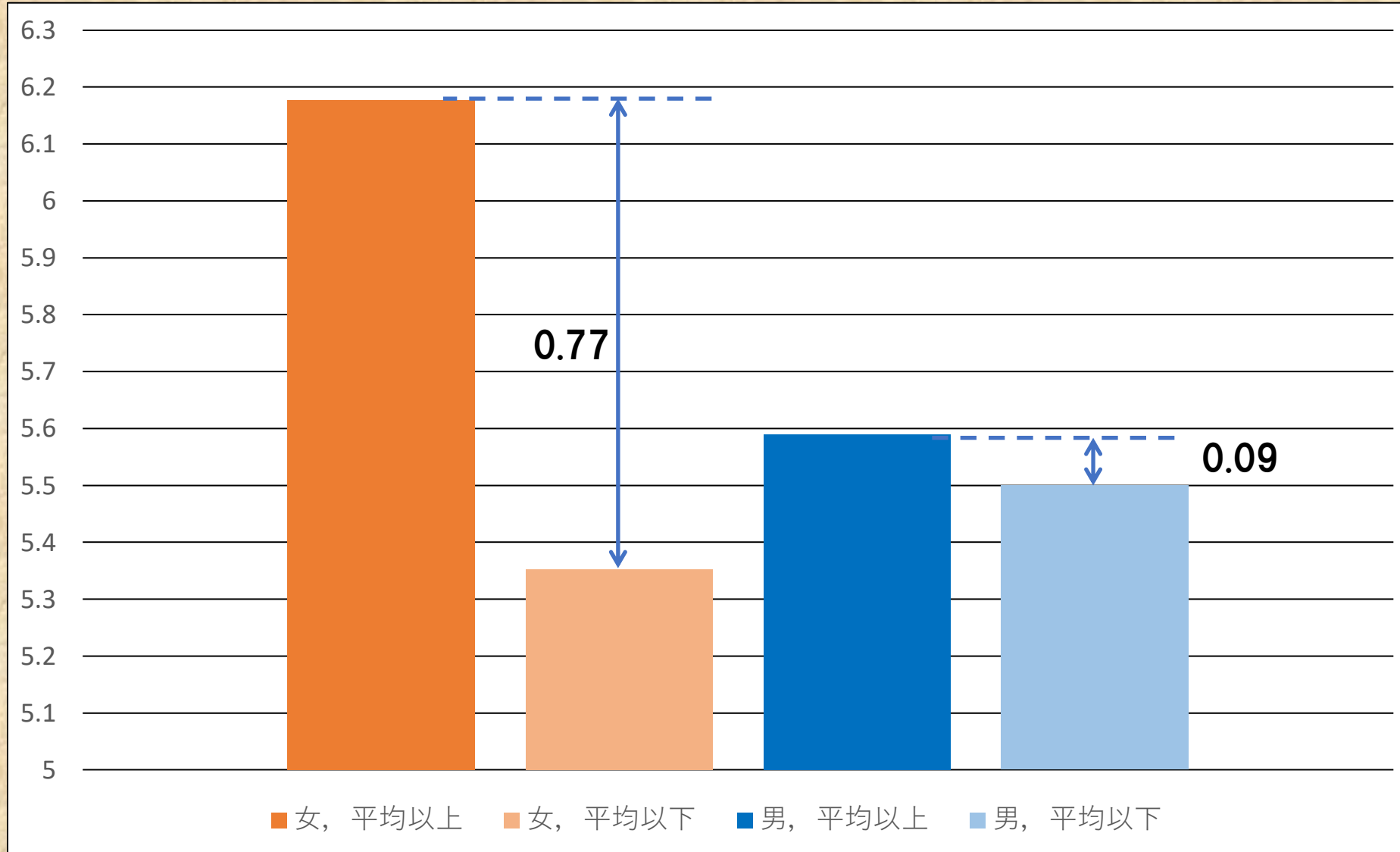
幸福度が同調圧力の流されやすさに若干影響している傾向にある

男性、女性共に幸福度が同調圧力の流されやすさに影響しているが、男性と女性では影響の仕方が異なる

5. スマホの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係

『スマホの使用時間』

5. スマホの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係 〈性別による違い〉



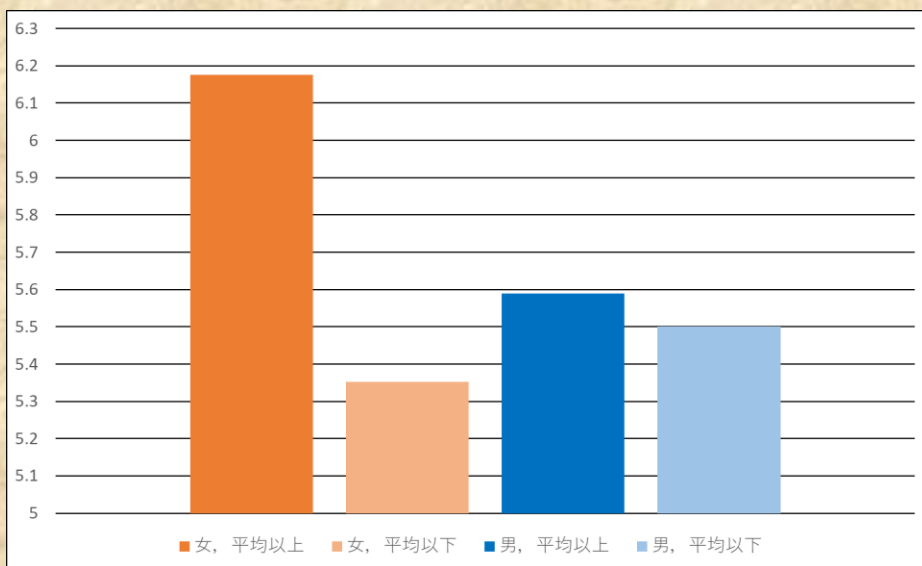
**平均使用時間：
3時間10分**

(参照：BUINESS INSIDER
<https://www.businessinsider.jp/post-242027>)

**2時間以下、2～4時間と回答した人を平均以下
4時間以上を回答した人を平均以上**

**女, 平均以上：6.12
女, 平均以下：5.35
男, 平均以上：5.59
男, 平均以下：5.50**

5. スマホの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係



女性にのみスマホの使用時間が同調圧力の流されやすさに影響している傾向にある

6. 一日のSNSの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係

『1日のSNSの使用時間』

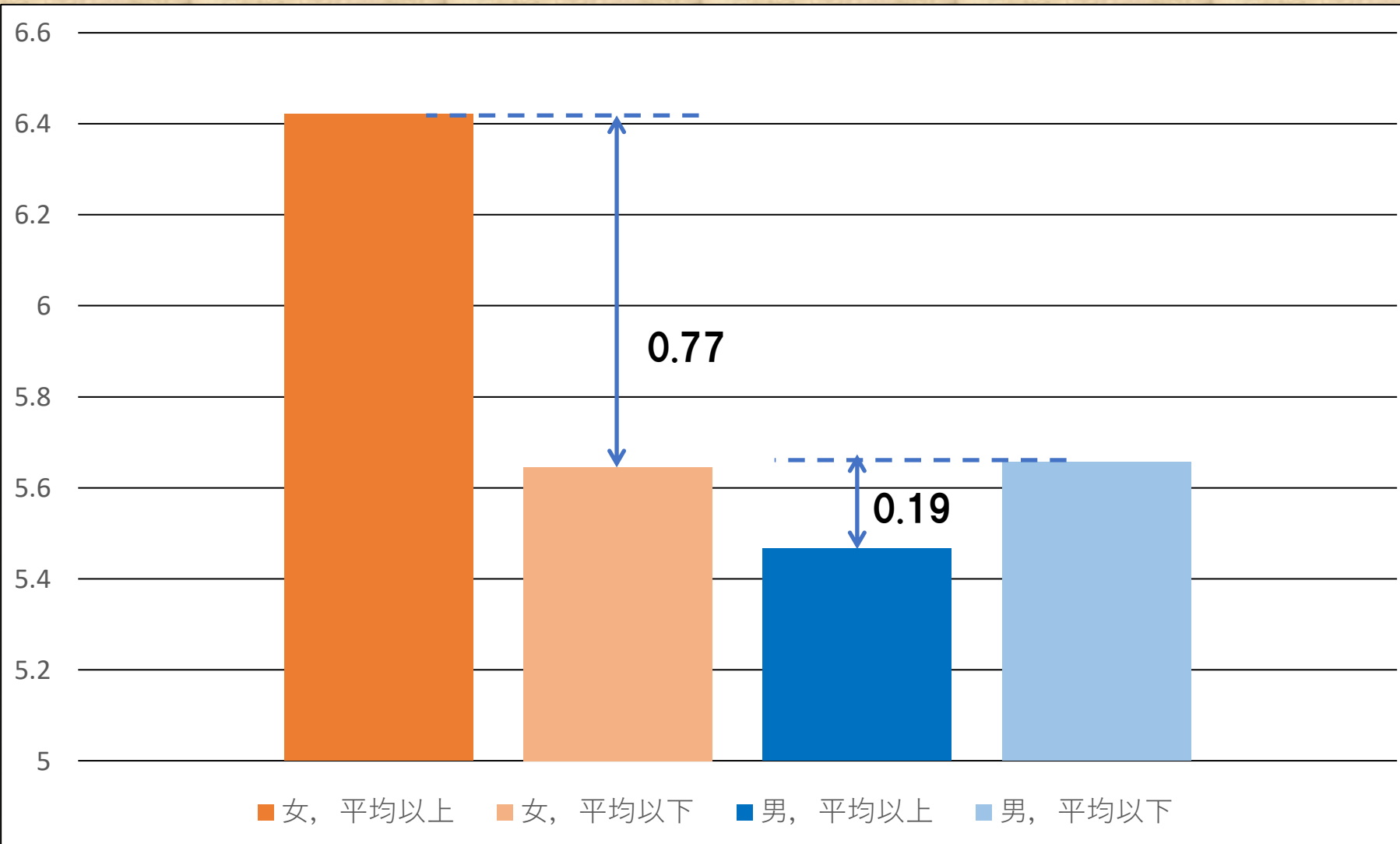
6. 一日のSNSの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係 〈性別による違い〉

一日の平均使用時間：
2.93時間

(参照：黄，内野，磯部，二本松，岡本，三宅，長澤，矢式，池田，吉原，2017，大学生のソーシャルメディアの利用時間と心理的要因との関連，広島大学保健管理センター研究論文集，33巻)

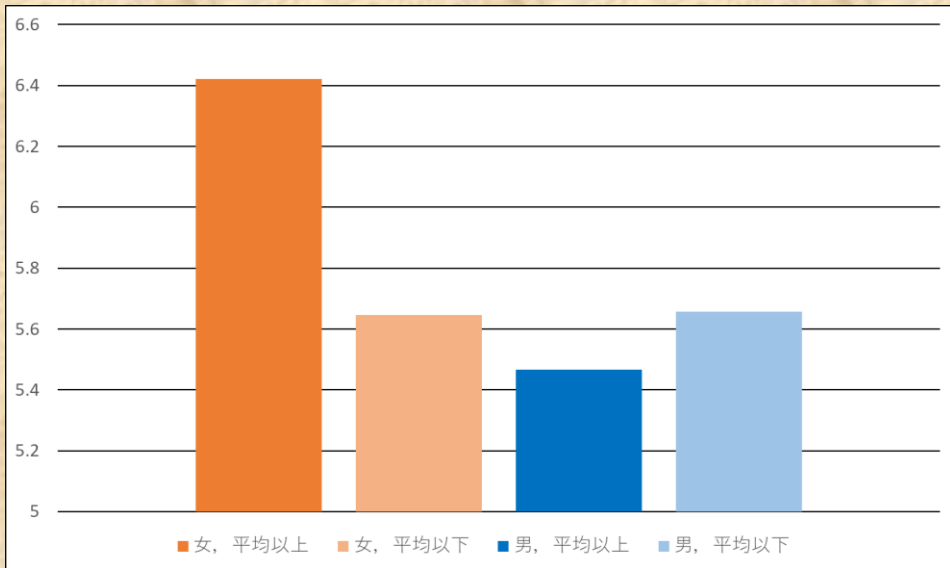
1時間未満、3時間未満と回答した人を平均以下
3時間以上の回答した人を平均以上

女，平均以上：6.42
女，平均以下：5.65
男，平均以上：5.47
男，平均以下：5.66



6. 一日のSNSの使用時間と同調圧力の流されやすさの関係

女性にのみ1日のSNSの使用時間が同調圧力の流されやすさに影響している傾向にある



5 : まとめ・考察

まとめ・考察

- ・全体的に同調圧力に流されやすい人が多い

- ・性別やインドアかアウトドアか、自分に自信があるか、周りの目を気にして行動するかなど性格により同調圧力の流されやすさが変わる



育ってきた環境が関係している？
年をとることで同一人物でも変わる？

- ・スマホの使用時間やSNSの使用時間による同調圧力の流されやすさへの影響は女性にのみ見られる

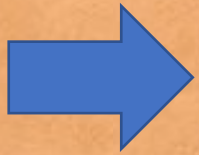


女性の方が他人とのつながりを求めている？
女性は社会性の影響を強く受けている？

6：研究の問題点 と今後の課題

今回の研究の問題点, 今後の課題

- ・今回の研究では、アンケートを用い、シチュエーションを提示して同調圧力の流されやすさの調査を行ったが、同調圧力は実際に多数の人に囲まれている状況ではアンケートと違った結果が生じるかもしれない



実際に人を集め、同調圧力の起きやすい状況を作り、
どんな人が流されやすいかを調べる必要

- ・今回の研究では約100人（主に大学生）へのアンケートの結果から性別や性格の違いによる同調圧力の流されやすさを研究したが、さらに多くの人や様々な年代の人々から調査を行うことで別の結果が出る可能性



より多くの人又様々な年代の人からの解答を取得し分析する必要

参考文献

- ・BUSINESSINSIDER 「1日でスマホを見ている時間は平均3時間46分。コロナ前後の消費行動はどう変わったのか」 <https://www.businessinsider.jp/post-242027> （最終閲覧日：11月9日）
- ・Hayakawa Books & Magazines (β), 「『ザリガニの鳴くところ』2021年本屋大賞翻訳小説部門第1位受賞!」, <https://www.hayakawabooks.com/n/nb65693ba7b83>, （最終閲覧日：11月9日）
- ・コトバンク 同調圧力 <https://kotobank.jp/word/%E5%90%8C%E8%AA%BF%E5%9C%A7%E5%8A%9B-1711423> （最終閲覧日：11月9日）
- ・産経ニュース, 『職場のいじめエスカレートさせるのは「同調圧力」 ストレス・マネジメント研究者 舟木綾乃』 <https://search.yahoo.co.jp/amp/s/www.sankei.com/article/20191130-A4DC7CCTURMOFJVLTFWWE3YZY/%3FoutputType%3Damp%26usqp%3Dmq331AQIKAGwASCAAgM%253D>, 舟木綾乃（最終閲覧日：11月9日）
- ・黄正国・内野悌司・磯野典子・二本松美里・岡本百合・三宅典恵・永澤一恵・矢式寿子・池田龍也・吉原正治, 2017, 「大学生のソーシャルメディアの利用時間と心理的要因との関連」, 広島大学保健管理センター研究論文集 33巻 p17-24
- ・脇忠幸, 2017, 「大学生の生活世界に関する試論—若者ことばから見えるもの—」, 福山大学人間文化学部紀要 17巻 p41-55

fin

～ご清聴ありがとうございました～